

佐々木朗 完全試合

28年ぶり16人目 13連続奪三振



発行所

山形新聞社

〒990-8550

山形市旅籠町2-5-12

総合案内 023(622)5271

読者センター 023(622)5666

(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2022

2022年

4月10日

<日曜日>

速電
報版子

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン

yamagata-np.jp

■携帯・スマホ

yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。



史上16人目の完全試合を達成したロッテ・佐々木朗希投手

11月10日、ZOZOマリンスタジアム

プロ野球ロッテの佐々木朗希投手（20）が10日、千葉市・ZOZOマリンスタジアムでのオリックス3回戦で史上16人目、16度目の完全試合を達成し、13連続奪三振のプロ野球新記録も樹立した。プロ野球での完全試合は1994年5月18日に巨人の槇原寛己が広島戦でマークして以来28年ぶり、指名打者制のあるパ・リーグでは78年8月31日に阪急の今井雄太郎がロッテ戦で果たして以来44年ぶり。打者27人から19三振を奪い、95年に野田浩司（オリックス）がマークした1試合最多記録に並んだ。連続奪三振はこれまで57年の梶本隆夫（阪急）と58年の土橋正幸（東映）の9が最多で、大幅に塗り替えた。

佐々木朗は岩手県陸前高田市出身。岩手・大船渡高時代に球速163キロをマークして注目され、2020年にドラフト1位でロッテ入団。昨季にプロ初勝利を含む3勝を挙げた。今季は3年目で初めて開幕ローテーションに入り、この試合も含めて3試合連続2桁奪三振をマークするなど好投を続けている。

佐々木朗希投手の話
最高です。（完全試合は）正直あまり意識していなくて、打たれたらそれでいいかなと松川を信じて投げた。ストライク先行で、早いカウントで勝負できたので良かった。

購読・試読の

お申し込みは

フリーダイヤル

0120-81-8040